

News Release

2025 年 3 月 31 日

株式会社東京スター銀行

ABW(Activity Based Working)で魅力的なオフィスへ！

新食堂オープンで、行員のエンゲージメント、生産性、企業価値の向上を目指します

株式会社東京スター銀行（東京都港区、代表執行役頭取 伊東 武）は、業務内容に応じて働く場所や時間を自由に選択できる ABW(Activity Based Working)を導入し、現在、行員が生き生きと働ける魅力的なオフィス環境の提供に向けた大規模なオフィス変革を進めています。

「働きやすい環境」が社員の生産性向上や企業の成長に直結することが注目される中、当行では全行横断的な「スマートオフィスプロジェクト」メンバーが中心となり、10 年後の理想的な働き方を具現化するための革新的なオフィス変革を推進しています。これにより、活発なコミュニケーションを促進し、行員のエンゲージメント、生産性、企業価値の飛躍的な向上を目指しています。

さらに、その一環として福利厚生の実現を図るため、3 月 31 日（月）に本店内に新しく社員食堂（Star Café）をオープンします。昼間は温かいランチを提供し、それ以外の時間はカフェとして利用でき、夜は懇親会の場としても活用されます。これにより、行員のモチベーション向上や社内コミュニケーションの活性化を促します。

【社員食堂（Star Café）の特徴】

1. **憩いの場** 温かみのあるデザインと工夫されたレイアウトで、リラックスできる空間を提供
2. **健康と食の楽しみ** 栄養バランスに配慮したメニューと多彩な食事を選べる楽しみを提供
3. **コミュニケーション** 部署を越えた交流を促進するオープンスペースで自然な会話をサポート
4. **SDGs 推進** 地産地消の食材、食品ロス削減、エコ容器を採用し持続可能な社会を目指す



当行では今後も多様な働き方を支援する取り組みを順次展開していきます。新食堂のオープンを皮切りに、行員がより快適に過ごすことができ、生き生きと働ける環境づくりを加速させてまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

東京スター銀行 広報・サステナビリティ推進室 TEL:03-3586-3111（平日 9:00～17:00）